



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 7 月 25 日

上場会社名 株式会社 日立ハイテクノロジーズ
 コード番号 8036
 代表者 役職名 執行役社長 氏名 大林 秀仁
 問合せ先責任者 役職名 社長室部長代理 氏名 加藤 弘之

上場取引所 東証一部・大証一部
 URL <http://www.hitachi-hitec.com/>
 TEL (03) 3504 - 5138

(百万円未満四捨五入)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 1 四半期	225,105	1.1	8,676	0.9	9,094	6.8	5,707	3.0
19 年 3 月期第 1 四半期	222,627	12.7	8,755	87.5	9,754	95.1	5,886	192.6
19 年 3 月期	951,619	7.1	45,062	25.0	44,292	26.1	26,109	35.6

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 1 四半期	41	49	-	-
19 年 3 月期第 1 四半期	42	79	-	-
19 年 3 月期	189	81	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20 年 3 月期第 1 四半期	465,570		225,728		47.4	1,604	18	
19 年 3 月期第 1 四半期	450,983		200,334		43.4	1,424	01	
19 年 3 月期	480,191		221,330		45.0	1,572	14	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20 年 3 月期第 1 四半期	1,167		2,772		1,958		54,295	
19 年 3 月期第 1 四半期	1,253		1,042		2,273		38,921	
19 年 3 月期	24,805		5,900		4,009		59,267	

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	437,000	6.9	18,900	9.5	18,700	15.6	11,300	13.7	82	15
通期	910,000	4.4	42,000	6.8	41,000	7.4	25,000	4.2	181	75

1 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2 平成 19 年 4 月 24 日に発表した業績予想と変更はありません。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無: 有
 税金費用及び引当金等の計算において、簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無: 無

経営成績

1. 経営成績に関する分析

(1) 第1四半期の概況

当第1四半期(平成19年4月～平成19年6月)の経営成績は、売上高225,105百万円(前年同期比1.1%増)、営業利益8,676百万円(前年同期比0.9%減)、経常利益9,094百万円(前年同期比6.8%減)、四半期純利益5,707百万円(前年同期比3.0%減)となりました。

次に事業の種類別セグメントの営業概況を述べます。

電子デバイスシステム

半導体製造装置について、主力製品の測長SEMは、台湾・韓国市場向けが好調に推移しました。エッチング装置は、米国市場向けが好調に推移し、また後工程装置は、韓国市場向けが大きく伸張しました。

液晶関連製造装置は、前年度に国内・韓国メーカーの大型プロジェクトがあった影響で、前年同期比で大幅な減少となりました。ハードディスクドライブ関連製造装置は、引き続き日系メーカーの継続的な投資を背景に堅調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は63,458百万円(前年同期比11.1%増)、営業利益5,851百万円(前年同期比49.9%増)となりました。

ライフサイエンス

医用分析装置は、前年度の欧米市場向け生化学・免疫分析システムの新製品投入の反動が予想されましたが、前年同期比で微減にとどまりました。

バイオ関連機器については、米国向けDNAシーケンサ、汎用分析装置とも前年同期比で減少となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は19,647百万円(前年同期比7.6%減)、営業利益1,847百万円(前年同期比41.4%減)となりました。

情報エレクトロニクス

携帯電話用半導体、TFTセルは、アジア市場向けが低調に推移しました。また、欧州市場向けブロードバンド製品も前年同期比で減少となりました。一方、米国市場向け携帯電話は、好調に推移しました。

チップマウンタは、欧州市場向けが堅調に推移しました。有機EL製造装置は、有機ELディスプレイメーカーの設備投資凍結・延期などの影響を受け、大幅に減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は54,572百万円(前年同期比6.4%減)、営業利益87百万円(前年同期比64.7%減)となりました。

先端産業部材

自動車関連部品、FPD 関連部材は堅調に推移しましたが、プリンタ関連部材は低調に推移しました。

シリコンウェーハは、前年同期比横ばいとなりました。液晶関連部材は、大きく伸張しましたが、光学部品等は、激しい価格競争に見舞われ、低調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は 87,428 百万円（前年同期比 1.8%増）、営業利益 917 百万円（前年同期比 38.1%減）となりました。

(2) 平成 20 年 3 月期中間決算の見通し

米国経済は、サブプライムローンの問題による住宅・金融市場の動向が注目されますが、アジアでは、中国やインドなどの新興国も旺盛なインフラ投資を中心とした高成長を持続し、欧州も設備投資、個人消費を中心に堅調に推移する見込みです。

わが国経済は、設備投資に一服感があり、また金利上昇も見込まれていることから、2007 年度前半は踊り場を迎えると予想しております。

一方で、当社を取り巻く環境は、電子デバイスシステムにおいて、半導体製造装置は、フラッシュメモリーなどの設備投資が継続すると予想しております。液晶関連製造装置は、台湾大手パネル・メーカーの大幅な設備投資の削減・延期により、非常に厳しい環境になると予想しております。ハードディスクドライブ関連製造装置においても、好調だった前年度の設備投資の反動から、大幅な減少が予想されております。

ライフサイエンスにおいても、競合他社との価格競争の激化など厳しい環境が継続するとともに、欧米市場向け需要が落ち込む見通しです。

このような環境下ではありますが、当社は引き続き新製品の投入等を実行し更なる業容の拡大に努めてまいります。

以上により、当社は平成 20 年 3 月期中間決算で、売上高 437,000 百万円(前年同期比 6.9%減)、営業利益 18,900 百万円(前年同期比 9.5%減)、経常利益 18,700 百万円(前年同期比 15.6%減)、当期純利益 11,300 百万円(前年同期比 13.7%減)を業績予想としております。

今後とも、ハイテク・ソリューション事業におけるグローバルトップを目指すとともに、顧客及び市場のニーズにスピーディーに対応して、業績予想の達成を目指してまいります。

2. 財政状態に関する分析

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物は54,295百万円となり、前連結会計年度末より4,972百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,167百万円の支出となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益9,653百万円がキャッシュ・フローのプラスとなった一方、法人税等の支払11,619百万円がキャッシュ・フローのマイナスとなったためです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期における投資活動によるキャッシュ・フローは、2,772百万円の支出となりました。これは主に、製造機能強化に向けた土地・建物などの有形・無形固定資産の取得による支出3,662百万円と、投資有価証券の売却による収入751百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは、1,958百万円の支出となりました。これは主に、配当金1,719百万円の支払によるものです。

連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	平成19年3月期	平成20年3月期	第1四半期	平成19年3月期
	第1四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年6月30日〕	第1四半期 〔自平成19年4月1日 至平成19年6月30日〕	比較増減率 (%)	
売上高	222,627	225,105	1.1	951,619
売上原価	190,840	191,463	0.3	809,217
売上総利益	31,788	33,642	5.8	142,402
販売費及び一般管理費	23,033	24,966	8.4	97,340
営業利益	8,755	8,676	0.9	45,062
営業外収益	1,118	539	51.8	3,399
（受取利息）	（ 179 ）	（ 294 ）	（ 64.7 ）	（ 976 ）
（受取配当金）	（ 564 ）	（ 100 ）	（ 82.3 ）	（ 670 ）
（持分法による投資利益）	（ 44 ）	（ 62 ）	（ 41.2 ）	（ 367 ）
（雑収益）	（ 332 ）	（ 83 ）	（ 75.1 ）	（ 1,386 ）
営業外費用	119	121	1.3	4,169
（支払利息）	（ 8 ）	（ 8 ）	（ 9.3 ）	（ 118 ）
（たな卸資産評価損）	（ - ）	（ - ）	（ - ）	（ 2,851 ）
（雑損失）	（ 111 ）	（ 113 ）	（ 2.1 ）	（ 1,200 ）
経常利益	9,754	9,094	6.8	44,292
特別利益	527	559	6.2	527
（固定資産売却益）	（ 527 ）	（ - ）	（ - ）	（ 527 ）
（投資有価証券売却益）	（ - ）	（ 559 ）	（ - ）	（ - ）
特別損失	555	-	-	1,841
（関係会社株式売却損）	（ 555 ）	（ - ）	（ - ）	（ 555 ）
（減損損失）	（ - ）	（ - ）	（ - ）	（ 123 ）
（組織再編に伴う損失）	（ - ）	（ - ）	（ - ）	（ 955 ）
（投資有価証券評価損）	（ - ）	（ - ）	（ - ）	（ 208 ）
税金等調整前四半期(当期)純利益	9,726	9,653	0.7	42,978
法人税等	3,752	3,955	5.4	16,268
少数株主利益又は損失	87	8	-	601
四半期(当期)純利益	5,886	5,707	3.0	26,109

連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	平成19年 3月期 <small>(平成19年 3月31日)</small>	平成20年 3月期 第1四半期 <small>(平成19年 6月30日)</small>	増減額	科 目	平成19年 3月期 <small>(平成19年 3月31日)</small>	平成20年 3月期 第1四半期 <small>(平成19年 6月30日)</small>	増減額
【資産の部】				【負債の部】			
流動資産	380,836	367,437	13,398	流動負債	230,870	212,743	18,127
現金及び預金	30,130	34,729	4,599	支払手形及び買掛金	170,688	165,480	5,208
受取手形及び売掛金	234,402	223,825	10,577	未払法人税等	12,518	4,705	7,813
有価証券	147	160	13	未払費用	28,483	22,826	5,657
たな卸資産	66,175	67,029	854	前受金	6,185	7,759	1,575
繰延税金資産	16,692	16,682	10	その他	12,996	11,972	1,024
前渡金	2,256	3,226	970				
関係会社預け金	29,192	19,118	10,074	固定負債	27,991	27,100	892
その他	4,934	5,771	837	退職給付引当金	26,653	25,968	685
貸倒引当金	3,094	3,105	11	役員退職慰労引当金	1,044	839	205
				その他	295	293	2
固定資産	99,355	98,133	1,222				
有形固定資産	57,066	57,234	168	負債合計	258,861	239,842	19,019
建物及び構築物	22,196	21,928	268				
機械装置及び運搬具	8,345	7,915	430				
工具器具備品	6,370	6,284	86				
土地	19,917	20,672	756				
建設仮勘定	239	435	196	【純資産の部】			
無形固定資産	3,733	3,530	202	株主資本	208,787	212,771	3,984
のれん	105	40	65	資本金	7,938	7,938	-
ソフトウェア	3,356	3,224	132	資本剰余金	35,745	35,745	-
施設利用権	104	104	0	利益剰余金	165,399	169,386	3,988
その他	168	162	5	自己株式	295	299	4
投資その他の資産	38,556	37,369	1,187	評価・換算差額等	7,467	7,889	421
投資有価証券	22,578	21,852	726	その他有価証券評価差額金	7,078	6,601	477
長期貸付金	610	578	32	繰延ヘッジ損益	56	100	156
繰延税金資産	5,564	5,934	369	為替換算調整勘定	333	1,388	1,055
その他	10,658	9,840	818				
貸倒引当金	854	834	20	少数株主持分	5,076	5,069	7
				純資産合計	221,330	225,728	4,398
資産合計	480,191	465,570	14,620	負債及び純資産合計	480,191	465,570	14,620

連結株主資本等変動計算書

平成20年3月期 第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	7,938	35,745	165,399	295	208,787
当四半期の変動額					
剰余金の配当	-	-	1,719	-	1,719
四半期純利益	-	-	5,707	-	5,707
自己株式の取得	-	-	-	4	4
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	-	-	-	-	-
当四半期の変動額合計	-	-	3,988	4	3,984
平成19年6月30日残高	7,938	35,745	169,386	299	212,771

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	其他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	7,078	56	333	7,467	5,076	221,330
当四半期の変動額						
剰余金の配当	-	-	-	-	-	1,719
四半期純利益	-	-	-	-	-	5,707
自己株式の取得	-	-	-	-	-	4
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	477	156	1,055	421	7	414
当四半期の変動額合計	477	156	1,055	421	7	4,398
平成19年6月30日残高	6,601	100	1,388	7,889	5,069	225,728

(注) 剰余金の配当の内訳は次のとおりであります。

平成19年5月の取締役会決議による配当金総額 1,719百万円

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	平成19年3月期 第1四半期	平成20年3月期 第1四半期	平成19年3月期
	(自平成18年 4月 1日 至平成18年 6月30日)	(自平成19年 4月 1日 至平成19年 6月30日)	(自平成18年 4月 1日 至平成19年 3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	9,726	9,653	42,978
減価償却費	1,966	2,396	7,638
減損損失	-	-	123
退職給付引当金の増減額	516	709	344
各種引当金の減少額	80	223	83
受取利息及び受取配当金	743	394	1,646
支払利息	8	8	118
その他の収益・費用の非資金分	43	22	480
役員賞与の支払額	88	-	88
売上債権の減少額	13,068	12,533	6,090
たな卸資産の増加額	11,459	1,056	9,507
仕入債務の減少額	6,102	7,622	14,113
その他の資産及び負債の増減額	3,417	3,930	1,773
その他の	775	615	898
小計	2,663	10,063	32,521
利息及び配当金の受取額	744	398	1,658
利息の支払額	9	8	37
法人税等の支払額	4,651	11,619	9,337
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,253	1,167	24,805
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の払出による収入	-	5	20
有価証券の売却による収入	0	7	0
投資有価証券の取得による支出	337	55	378
投資有価証券の売却による収入	-	751	215
有形・無形固定資産の取得による支出	824	3,662	5,913
有形・無形固定資産の売却による収入	822	180	857
貸付金の回収による収入	0	1	3
連結範囲の変更を伴う子会社株式売却による支出	704	-	704
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,042	2,772	5,900
財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	2,063	1,719	3,783
その他の	209	239	226
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,273	1,958	4,009
現金及び現金同等物に係る換算差額	112	924	771
現金及び現金同等物の増減額	4,679	4,972	15,667
現金及び現金同等物の期首残高	43,600	59,267	43,600
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	38,921	54,295	59,267

(注) 連結キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を示しております。

連結貸借対照表の現金及び預金の四半期末(期末)残高と連結キャッシュ・フロー計算書の現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高との関係

(単位 百万円)

現金及び預金	33,133	34,729	30,130
預入れ期間が3ヶ月を超える定期預金	75	50	55
関係会社預け金	5,863	19,118	29,192
流動資産のその他に含まれる預け金	-	497	-
現金及び現金同等物	38,921	54,295	59,267

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

平成20年3月期 第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位 百万円)

	電子 デバイスシステム	ライフサイエンス	情報 エレクトロニクス	先端産業 部材	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	63,458	19,647	54,572	87,428	225,105	-	225,105
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	34	336	25	233	628	(628)	-
計	63,492	19,983	54,597	87,661	225,733	(628)	225,105
営業費用	57,641	18,136	54,510	86,744	217,032	(603)	216,429
営業利益	5,851	1,847	87	917	8,701	(25)	8,676

- (注) 1. 事業の区分は社内管理上使用している区分によっております。
2. 各事業の主な商品・製品
- (1)電子デバイスシステム
半導体製造装置、半導体工程検査装置、電子顕微鏡、液晶関連装置 他
- (2)ライフサイエンス
バイオ関連機器、医用分析機器、質量分析計、核磁気共鳴装置、分光光度計、クロマトグラフ、遠心機等の各種分析計測機器 他
- (3)情報エレクトロニクス
計装機器および関連システム、自動組立システム、自動車用各種計測・検査機器、発・変電システム、研究試験設備、電子部品実装システム、コンピュータシステム、周辺機器、OA関連機器、半導体・集積回路、液晶表示装置、その他各種電子部品、民生用情報機器 他
- (4)先端産業部材
光通信部材、光ストレージ部材、電子材料、基板材料、鉄鋼製品、非鉄金属製品、その他化成品、建設資材

平成19年3月期 第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位 百万円)

	電子 デバイスシステム	ライフサイエンス	情報 エレクトロニクス	先端産業 部材	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	57,140	21,252	58,324	85,911	222,627	-	222,627
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	10	563	32	451	1,057	(1,057)	-
計	57,150	21,815	58,356	86,362	223,684	(1,057)	222,627
営業費用	53,247	18,664	58,110	84,882	214,902	(1,030)	213,872
営業利益	3,904	3,151	246	1,480	8,781	(26)	8,755

- (注) 1. 事業の区分は社内管理上使用している区分によっております。
2. 各事業の主な商品・製品
- (1)電子デバイスシステム
半導体製造装置、半導体工程検査装置、電子顕微鏡、液晶関連装置 他
- (2)ライフサイエンス
バイオ関連機器、医用分析機器、質量分析計、核磁気共鳴装置、分光光度計、クロマトグラフ、遠心機等の各種分析計測機器 他
- (3)情報エレクトロニクス
計装機器および関連システム、自動組立システム、自動車用各種計測・検査機器、発・変電システム、研究試験設備、電子部品実装システム、コンピュータシステム、周辺機器、OA関連機器、半導体・集積回路、液晶表示装置、その他各種電子部品、民生用情報機器 他
- (4)先端産業部材
光通信部材、光ストレージ部材、電子材料、基板材料、鉄鋼製品、非鉄金属製品、その他化成品、建設資材

2. 所在地別セグメント情報

平成20年3月期 第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位 百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	162,743	18,947	17,321	26,035	59	225,105	-	225,105
(2)社外間の内部売上高 又は振替高	32,576	948	16	7,288	-	40,828	(40,828)	-
計	195,318	19,895	17,337	33,324	59	265,933	(40,828)	225,105
営業費用	187,686	20,007	17,057	32,442	88	257,280	(40,851)	216,429
営業利益又は営業損失()	7,633	113	280	882	28	8,653	23	8,676

(注) 1. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分方法.....地理的近接度による。

(2) 各区分に属する主な国又は地域.....北 米 : 米国、カナダ

欧 州 : ドイツ、イギリス

ア ジ ア : シンガポール、韓国、中国、香港、台湾

その他 : ブラジル、イスラエル

平成19年3月期 第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位 百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	162,651	16,750	19,994	23,181	52	222,627	-	222,627
(2)社外間の内部売上高 又は振替高	33,665	740	0	6,256	21	40,682	(40,682)	-
計	196,316	17,490	19,994	29,436	73	263,309	(40,682)	222,627
営業費用	188,347	17,323	19,849	28,940	76	254,535	(40,663)	213,872
営業利益又は営業損失()	7,969	167	145	496	3	8,774	(18)	8,755

(注) 1. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分方法.....地理的近接度による。

(2) 各区分に属する主な国又は地域.....北 米 : 米国、カナダ

欧 州 : ドイツ、イギリス

ア ジ ア : シンガポール、韓国、中国、香港、台湾

その他 : ブラジル、イスラエル

3. 海外売上高

平成20年3月期 第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位 百万円)

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
海外売上高	18,074	23,535	79,988	4,747	126,344
連結売上高					225,105
連結売上高に占める海外売上高の割合	8.0%	10.5%	35.5%	2.1%	56.1%

- (注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 2. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域
 (1) 国又は地域の区分方法.....地理的近接度による。
 (2) 各区分に属する主な国又は地域.....北米：米国、カナダ
 欧州：ドイツ、イギリス
 アジア：シンガポール、韓国、中国、香港、台湾
 その他の地域：中近東、中南米

平成19年3月期 第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位 百万円)

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
海外売上高	14,538	25,971	71,232	6,656	118,397
連結売上高					222,627
連結売上高に占める海外売上高の割合	6.5%	11.7%	32.0%	3.0%	53.2%

- (注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 2. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域
 (1) 国又は地域の区分方法.....地理的近接度による。
 (2) 各区分に属する主な国又は地域.....北米：米国、カナダ
 欧州：ドイツ、イギリス
 アジア：シンガポール、韓国、中国、香港、台湾
 その他の地域：中近東、中南米